

回									
覧									

丘珠空港ニュース

第9号（平成22年10月27日）
発行：札幌市市民まちづくり局
総合交通計画部空港担当課
電話：211-2378

もっと活用しよう！丘珠空港

丘珠空港の活用を考えるフォーラムに参加しよう

これまで丘珠空港は、札幌市と地方主要都市を結ぶ北海道の拠点空港として道内の交流を支えてきました。

これからもより多くの方に使われる空港となるために、丘珠空港の魅力や活用方策を考える市民フォーラムを開催します。

丘珠空港は、札幌と函館や釧路など道内地方主要都市を結び、北海道の航空網の拠点として、道内の交流を支えてきた市内唯一の空港です。

このフォーラムでは、プロカメラマンの清水武男さんによる空撮写真を交えたお話や北星学園大学の鈴木克典教授による航空網のあり方、丘珠空港の意義や重要性についての講演、更には有識者による

座談会など、丘珠空港の利点を知る専門家などの視点から活用策を議論していきます。

プログラムの都合により、一般参加者にご発言いただける場はございませんが、丘珠空港活用のアイデアは会場でお渡しする「アイデアシート」にて伺い、座談会の中で議論されます。ぜひ参加して、丘珠空港の今後について一緒に考えてみませんか。

芸術・味覚そして...勉強の秋

エアポートアカデミーが10月から開催

航空知識の普及や丘珠空港への関心と理解を高めるために10月4日からエアポートアカデミーが開催されました。応募のあった約30人が参加をし、初日は入学式のあと、飛行機や空港関連の仕事について約1時間の講義がありました。

普段はなかなか聞くことのできない話など参加者は真剣な眼差しで講師の話聞いて

いました。講義は全6回。施設見学なども含め、12月20日まで続きます。

小学生の楽しい絵や恒例の産直市も

10月2日、丘珠空港に関する児童画コンクールの表彰式が行われました。どの作品も楽しく描かれた沢山の応募の中から、特選や金賞などの作品が選ばれました。応募全作品は10月いっぱい空港ビル内に展示されるほか、入選作品等

日時：11月27日（土）

午後2時～4時30分

会場：丘珠空港ターミナルビル

定員：200人

費用：無料

申込：11月22日までにコールセンター（TEL011-222-4894）へお申込みください。（詳しくは回覧されている案内チラシ・広報さっぽろをご覧ください）

フォーラムについての案内も現在回覧中です。また、札幌市のホームページでもご覧頂けます。

<http://www.city.sapporo.jp/shimin/okadama/>

市民フォーラム

スライドトーク
空から見る北海道の魅力
清水 武男 氏
プロカメラマン/空撮作家

基調講演
北海道が輝く航空ネットワーク
鈴木 克典 氏
北星学園大学 教授

トープセッション もっと使おう!丘珠空港

北海道が輝くために
~もっと活用しよう!丘珠空港~

「道都札幌」の空港として丘珠空港は何ができるのか?
北海道の航空ネットワークのあり方、
旅客を誘引しなれない空港機能のあり方といった視点から、
これからの丘珠空港の利用促進について考えます。

平成22年11月27日(土) 14:00~16:30(受付開始13:30)
丘珠空港ターミナルビル2階 出口ロビー(後継者専用)

入場料 無料
定員 200名

※本会(札幌市)は「北海道が輝くために」をテーマとして、ササノガタの「道都札幌」を中核として、道内各地の観光資源を効果的に活用し、北海道の魅力を最大限に引き出すことを目指しています。

は丘珠空港ビルのホームページ (<http://www.okadama-airport.co.jp/>) にも掲載されています。

空港産直市は、11月23日11:30～稚内・利尻直送を予定しています。

イベント等のお問い合わせ
札幌丘珠空港ビル(株)
011-785-7871

北西・北東地区の計画説明会を開催

丘珠空港緑地の北西・北東地区の基本設計内容についての計画説明会が、平成22年12月10日(金)18時30分から、つどーむ(東区栄町885番1)1階会議室A～Cにて行われます。

また、南東地区においては展望エリアの平成23年4月からの供用開始に向け準備が進められています。



今後の丘珠空港緑地の全体図

空港緑地～地域の皆様のご意見を～

現在、丘珠空港緑地(北西・北東地区)については、施設内容を検討する基本設計が進められているところです。この基本設計の内容については、より良い施設にしていくためにも、地域の方々からの意見

を伺う場として、上記のとおり説明会の開催が予定されています。参加申し込みは不要。

参加を希望される方は、当日直接会場まで。大勢の方の参加をお待ちしています。

南東地区は、来年4月より供用スタート予定

南東地区の緑地では、平成19年より供用を開始している

パークゴルフ場に加え、苗穂・丘珠通を挟んだ芝生・展望エリアを新たに平成23年4月より供用開始する予定です。この芝生・展望エリアには、滑走路を一望できる築山や、飛行機の形をしたコンビネーション遊具などが整備されています。

供用が開始された際には緑豊かなこのエリアを地域での交流や憩いの場として、ご利用できます。

調査特別委員会の状況

北海道との協議状況について8月と10月に実施

札幌市議会の北海道新幹線・丘珠空港調査特別委員会は、「北海道エアシステム(HAC)に関する北海道との協議状況について」を案件として、8月9日および10月14日の両日行われました。

HACについては、5年連続の赤字経営の中、JALも出資比率の引き下げを予定しており、新しい経営体制の確立が必要とされています。

このような状況の中、札幌市としてもどのような支援を考えているのかなどについて質疑がありました。

丘珠空港緑地のお問い合わせ
札幌市環境局みどりの推進課
011-211-2522

編集後記

11月27日に丘珠空港ビルにおいて丘珠空港フォーラムが開催されます。プロカメラマンの清水さんの写真の美しさは感動ものです。また、今後の丘珠空港についての座談会など盛り沢山の内容です。事前申し込みが必要ですが、是非ともお越しください。(担当:鈴木)

HAC支援～丘珠空港移転経費の補助も検討～

HACに対する支援の考え方については市の出資とその他の支援の考え方について、また、丘珠空港ビルの今後の経営に対する考え方についての質疑などが各会派からありました。

札幌市の出資比率については、これまでどおりJALの出資比率を上回らないとする考え方は変わらないが、丘珠

空港移転経費の補助を検討していること。空港利用者の利便性の向上や地域活性化のため、空港ビルの2階部分を札幌市が借り上げることを検討していることなどが札幌市から示されました。

質問者からは一定の理解が示されるとともに今後の早期解決に向けた更なる努力を求める声などもありました。



さっぽろ市
05-C02-10-985
22-5-302